

1章 安全な作業をするために必ずお守りください

- ここに記載されている注意事項は、安全に関する重大な内容です。必ず守って下さい。
 - 記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む傷害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。
- ※ご購入された製品によっては、該当しない内容も一部記載していますのでご了承ください。

1. 一般的な注意事項

警告

■ こんなときは、運転しない

- 過労、病気、薬物の影響、その他の理由により、作業に集中できない。
- 酒をのんだとき
- 妊娠しているとき
- 18才未満の人
- 取扱説明書や警告ラベルの理解ができない人

[守らないと]

思わぬ事故の原因となります。

■ 作業に適した服装をする

はち巻き、首巻き、腰タオルは禁止です。ヘルメット・滑り止めのついた靴を着用し、作業に適した保護メガネ・防護具などを着け、だぶつきのない服装をしてください。

[守らないと]

機械に巻き込まれたり、滑って転倒するおそれがあります。

■ 夜間作業はしないでください

- 心臓ペースメーカー等、医療用電気機器を使用されている方は医師や医療用電気機器メーカーへ本機械操作での影響の有無を確認のうえ使用してください。
-

■ 機械を他人に貸すときは

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

[守らないと]

死亡事故や重大な傷害、機械の破損をまねくおそれがあります。

1章 安全な作業をするために必ずお守りください

2. 運転する前に

警告

■ 人を機械の近くに立ち入らせない

作業場の安全確認のための補助者以外は機械の近くに人を立ち入らせないでください。補助者とは事前に合図等を機械作業のルール運用について打合せを行ってください。

[守らないと]

思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。

■ エンジン始動時は、周囲の安全確認をする

エンジン始動時、モアの回転起動時は必ず周囲の安全を確認してください。

[守らないと]

思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。

注意

■ 寒冷時は暖機運転を実施する

寒冷時は暖機運転を必ず行なってください。

[守らないと]

機械の性能が十分に発揮できません。

■ マフラ・その付近の高温に注意

運転中およびエンジン停止直後のマフラ・その付近は高温ですので、触れないでください。

[守らないと]

ヤケドするおそれがあります。

■ 機械の改造禁止

純正以外や指定以外のアタッチメントを取り付けしないでください。改造をしないでください。

[守らないと]

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。

■ 点検・整備を行なう

機械を使う前と後には必ず、点検・整備をしてください。クローラ・ベルトなどの走行・駆動装置および電気部品、コードは確実に作動するように点検・整備してください。

[守らないと]

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。

■ 定期点検整備を受ける

年毎に定期点検を受け、各部の保守をしてください。特に油圧・燃料ホースは、年毎に交換し、電気配線は年毎点検してください。

[守らないと]

整備不良による事故や機械の故障をまねくおそれがあります。

3. 作業前後の点検や整備をするとき

危険

■ 注油・給油はエンジンが冷めてから行なう

エンジン回転中や、エンジンが熱い間は、絶対に注油・給油をしないでください。
燃料キャップを取り外す前に、エンジンを停止して少なくとも2分間は冷却してください。

[守らないと]

燃料に引火して、火災をおこすおそれがあります。

■ 燃料補給時は火気厳禁

燃料補給時は、くわえ煙草や裸火照明は絶対にしないでください。

[守らないと]

燃料に引火して、火災をおこすおそれがあります。

■ バッテリ点検時は火気厳禁

バッテリーの点検・充電時は火気厳禁です。

[守らないと]

バッテリーに引火、爆発してヤケドなどを引きおこすおそれがあります。

■ バッテリは密閉型です。

分解しないでください。急速充電はしないでください。

[守らないと]

破損・液漏れにより火災事故を引きおこすおそれがあります。

■ 燃料もれに注意

燃料パイプが破損していると、燃料もれをおこしますので必ず点検してください。

[守らないと]

火災事故を引きおこすおそれがあります。

■ 燃料キャップをしめ、こぼれた燃料はふき取る

燃料を補給したときは燃料キャップを確実にしめ、こぼれた燃料はきれいにふき取ってください。

[守らないと]

火災事故を引きおこすおそれがあります。

警告

■ 点検整備は平坦で安定した場所で行なう

交通の危険がなく、機械が倒れたり動いたりしない平坦で安定した場所でクローラの歯止めをして点検整備をしてください。

[守らないと]

機械が転倒するなど、思わぬ事故をまねくおそれがあります。

1章 安全な作業をするために必ずお守りください

警告

■ マフラ・エンジン周りのゴミは取り除く

マフラやエンジン周辺部・Vベルトなど回転部に、芝・草・ゴミ・燃料などが付着していないか、毎日作業前に点検してください。

マフラ・エンジン回りに草くず等の可燃物の付着が見られた場合は作業中であっても安全な場所へ停車させ取り除いてください。

[守らないと]

火災を引き起こすおそれがあります。

■ 電気部品・コードを必ず点検

配線コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや接触部のゆるみがないかを毎日作業前に点検してください。

[守らないと]

ショートして、火災をおこすおそれがあります。

■ 密閉型バッテリーはメンテナンスフリーです。

バッテリー液の液面点検や補水の必要はありません。

分解しないでください。

[守らないと]

液漏れによる引火、爆発によるヤケドなどを引き起こすおそれがあります。

■ 排気ガスには十分に注意する

閉め切った室内などではエンジンを始動しないでください。エンジンは、通風のよい室外で始動してください。やむを得ず室内で始動する場合は、十分に換気をしてください。

[守らないと]

排気ガスによる中毒をおこし、死亡事故にいたるおそれがあります。

■ リモコン送信機 操作レバー類は必ず点検する

走行レバーや、その他スイッチ類にガタや遊び、引っ掛かりがないか、砂、草等の噛み込みによる操作系の障害がないか点検してください。

注意

■ 高圧オイルに注意

油圧の継手やホースにゆるみや破損がないかを常に確認し、継手やホースを外す前には、油圧回路内の圧力をなくしてください。

[守らないと]

高圧オイルは皮膚をつきやぶることがあり、傷害事故をひき起こすおそれがあります。

注意

■ バッテリーの取り付け取り外しは正しい手順で行なう

バッテリーを取り付けるときは+側を先に取り付け、取り外すときは一侧から取り外します。

[守らないと]

ショートして、ヤケドや火災事故をおこすおそれがあります。

■ 点検整備中はエンジン停止

点検・整備・修理または、掃除をするときは、必ずエンジンを停止してください。

[守らないと]

機械との衝突や下敷きになるなど、傷害事故をおこすおそれがあります。

■ カバー類は必ず取り付ける

点検・整備などで取り外したカバー類は、必ず取り付けてください。

[守らないと]

機械に巻き込まれて、傷害事故を引きおこすおそれがあります。

■ 点検整備は過熱部分が十分冷めてから行なう

マフラやエンジンなどの過熱部分が十分に冷めてから点検整備をしてください。

[守らないと]

ヤケドをするおそれがあります。

■ 目的に合った工具を正しく使用する

点検整備に必要な工具類は、適正な管理をし、目的に合った工具を使用してください。また点検調整に必要な工具は機械に常備しておいてください。

[守らないと]

整備不良で事故を引きおこすおそれがあります。

■ クローラの摩耗を点検する

クローラが著しく摩耗していたり、キズがついていないか確認してください。

[守らないと]

横滑りや、転倒、転落事故の原因になります。

4. 運搬するとき

警告

■ あゆみ板の上では、急発進・急旋回はしない

坂道やあゆみ板の上での走行は十分注意して行なってください。
急な発進・旋回を行わずゆっくり慎重に操作してください。

[守らないと]

あゆみ板の外れ、移動により転落などの事故をまねくおそれがあります。

■ 強度・長さ・幅の十分あるあゆみ板を使用する

積込み、積降しをするときは、平坦で交通の安全な場所で、トラックのエンジンを止め、動かないようにサイドブレーキを掛け車止めをしてください。

使用するあゆみ板は、幅・長さ・強度が十分あり、スリップしないものを選んでください。
あゆみ板の平行や安定は必ず確認してください。

[守らないと]

転落などの事故を引き起こすおそれがあります。

■ 運搬時はモアは接地させる

トラック等への積載・運搬中はモアを荷台床へしっかり接地させてください。

[守らないと]

ロープ等の固定力や運搬中の衝撃によりモア支持部が変形・破損するおそれがあります。
バランスを崩し、転落などの事故を引き起こすおそれがあります。

■ ロープでトラックに確実に固定する

トラックに乗せて移動するときは、強度の十分あるロープでトラックに機械を固定してください。

[守らないと]

荷台から機械が転落したりして、事故を引き起こすおそれがあります。

■ 最大積載量を超えて荷物は運搬しない

軽自動車の最大積載量は350kgです。本機械の総重量は340kgです。
軽トラックで運搬するときは、荷台に最大積載量を超える荷物は載せない。

[守らないと]

最大積載量を超えると、安全な走行が行えず交通事故を引き起こすおそれがあります。
又、法律によって運転手や荷主が罰せられます。

5. 移動や圃場へ出し入れするとき

警告

■ 一般道路走行禁止

本製品は公道・一般道路は運行できません。

[守らないと]

道路交通違反により罰せられることがあります。

■ 周囲の安全を確認して、ゆっくりと発進する

周囲の安全を確認してからエンジンを始動し、急発進しないようにゆっくり発進してください。

[守らないと]

傷害事故をおこすおそれがあります。

■ 移動時は路肩に注意

溝・水路のある道路・ほ場では、路肩に十分注意してください。

水田の細い畔道などの凸湾曲路面では本機の底と路面が接してクローラが浮いてしまい走行不能になることがあるので十分注意してください。

[守らないと]

転落事故をおこすおそれがあります。

■ 急な発進・停止・旋回やスピードの出し過ぎ禁止

発進・停止はゆっくりと行なってください。旋回するときはスピードを落としてください。

また凹凸道やカーブの多い場所では、十分速度を落としてください。

[守らないと]

転倒・転落事故や、機械の破損をおこすおそれがあります。

■ 溝を渡るときはあゆみ板を使用する

圃場に入るとき、溝をわたるとき、軟弱な場所を通るとき、必ずあゆみ板を使用してください。

あゆみ板は、幅・長さ・強度が機械に適したものを使用してください。

[守らないと]

スリップや転倒による事故をおこすおそれがあります。

注意

■ 機械から離れるときは平坦で安定した場所へ停める

機械を傾斜地やぬかるんだところへ停めないようにしてください。

エンジンを止め作業機は地面に接地させて、クローラへ歯止めをしてください。

[守らないと]

機械が自然に動きだし、おもわぬ事故を引きおこすおそれがあります。

■ 人や荷物を載せない

本機械に人を乗せたり、荷物の運搬をしてはいけません。

[守らないと]

障害事故・機械の破損を引き起こす原因になります。

6. 作業をするとき

警告

■ 作業機の着脱は平坦な場所で行なう

作業機の着脱は、平坦で安定した場所で行なってください。夜間は適切な照明をしてください。

[守らないと]

事故を引き起こすおそれがあります。

■ 人や物を載せない

人が乗ったり、乗せたり、物を本機にのせないでください。

[守らないと]

傷害事故を引き起こすおそれがあります。

■ 機械と作業機の周辺に人を近づけない

機械を移動するときは、機械の周辺や作業機との間に人が入らないようにしてください。

[守らないと]

傷害事故を引き起こすおそれがあります。

■ 機械に作業機を装着するときは、作業機の取扱説明書を必ず読む

機械にモアおよびその他の作業機を装着するときは、事前に必ず作業機の取扱説明書をよく読んでください。

[守らないと]

傷害事故や機械の破損を引き起こすおそれがあります。

■ 旋回に注意

旋回時は周囲の人や物に注意してください。

[守らないと]

モア作業機が衝突したりして、傷害事故を引き起こすおそれがあります。

■ 保護具は必ず着用する

保護メガネ・ヘルメット・滑り止めのついた靴を必ず着用してください。

[守らないと]

傷害事故を負うおそれがあります。

■ 作業機の下にもぐったり、足を入れない

作業機の下にもぐったり、足を踏み込んだりしないでください。

[守らないと]

作業機が下がったとき、傷害事故を負うおそれがあります。

1章 安全な作業をするために必ずお守りください

警告

■ 作業前に、圃場内にある石などの障害物を取り除く

[守らないと]

事故・ケガ・機械の故障をまねくおそれがあります。

■ 急な発進・停止・旋回やスピードの出し過ぎ禁止

発進・停止は、ゆっくりと行なってください。旋回するときは、十分スピードを落としてください。また傾斜地や凹凸のあるところでは、速度を落としてゆっくりと移動してください。

[守らないと]

転倒・転落事故や、機械の破損をおこすおそれがあります。

■ 巻き付き、詰まり点検は必ずエンジン停止

ナイフ軸に巻き付いた草・つるを取ったり、作業機の詰まりを見るときは、必ずエンジンを停止してください。

[守らないと]

巻き込まれ事故・ケガをまねくおそれがあります。

■ 傾斜地では低速運転を行い・急な操作はしない

予め適正な速度設定を行い傾斜地で急な旋回等の急な操作は行わないようにしてください。

[守らないと]

転落事故、機械の損傷をおこすおそれがあります。

■ 子供を近づけない

子供には十分注意し、近づけないようにしてください。子供やペットが近づいたら直ぐに作業を中止してください。

[守らないと]

傷害事故引きおこすおそれがあります。

■ 異常な振動が出たら、直ちに点検・修理を行なう

異常な振動が出たら直ちにエンジンを停止し、原因を調べて修理してください。

[守らないと]

事故・ケガ・機械の故障をまねくおそれがあります。

■ モアの前方には、人を近づけないこと。立ち入らないこと。

草、木や砂塵が飛び出します。石などが飛び出すことがあります。

[守らないと]

傷害事故を引きおこすおそれがあります。

■ わき見、片手運転はしない

機械の周囲をよく見て、プロポ送信機は両手でしっかりと持って操作してください。

[守らないと]

傷害事故を引きおこすおそれがあります。

■ 機械から離れるときは平坦地に置き、エンジンを止める

機械から離れるときは平坦で安定した場所に置き、エンジンを止めて、クローラ歯止めをしてください。また作業機は地面に接地してください。

[守らないと]

機械が動き出し、事故をおこすおそれがあります。

警告

■ エンジン周辺の高温部はこまめに清掃を行う

刈草等が高温部に堆積しないようにこまめに清掃をおこなってください。

[守らないと]

火災を引き起こすおそれがあります。

■ 枯れ草の刈取り作業は、消火器を携行する

乾燥した枯れ草がエンジン・マフラやその付近の高温部に接触または、堆積すると熱により引火するおそれがあります。消火器または水筒に水を入れて携行してください。

携帯型消火器を付属しております。

枯草の刈取り作業時のみでなく、作業時は常に携帯し直ぐに使用できる状態で作業してください。

[守らないと]

火災を引き起こすおそれがあります。

■ エンジン吸気スクリーンはこまめに清掃を行う

刈草等が吸気スクリーンへ堆積・付着しないようにエンジン始動前・作業後毎に必ず清掃をおこなってください。

特に夏季高温下での作業時はこまめに清掃をおこなってください。吸気スクリーンへ30%程度の付着が見られた場合は作業中であっても平坦で安全な場所に停車して清掃してください。

[守らないと]

エンジンが高温になり火災を引き起こすおそれがあります。

7. 作業終了後や格納するとき

危険

■ 注油・給油はエンジンが冷えてから行なう

エンジン回転中やエンジンが熱い間は、絶対に注油・給油しないでください。

[守らないと]

燃料などに引火して、火災をおこすおそれがあります。

■ シートは機械が十分冷めてからかける

機械にシートをかける場合は、マフラやエンジンが十分に冷めてからかけてください。

[守らないと]

火災事故を引きおこすおそれがあります。

警告

■ 点検整備は平坦で安定した場所で行なう

交通の危険がなく、機械が倒れたり動いたりしない平坦で安定した場所で、左右クローラに歯止めをして点検整備をしてください。

[守らないと]

機械が転倒するなど、思わぬ事故をまねくおそれがあります。

■ マフラ・エンジン周りのゴミは取り除く

マフラやエンジン周辺に、芝・草・ゴミ・燃料などが付着していないか、毎日の始業前・作業中断毎に点検してください。

マフラ・エンジン回りに草くず等の可燃物の付着が見られた場合は作業中であっても安全な場所へ停車させ取り除いてください。

[守らないと]

火災事故を引きおこすおそれがあります。

■ 電気部品・コードを必ず点検

配線コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや接触部のゆるみがないかを毎日作業後に点検してください。

[守らないと]

ショートして、火災をおこすおそれがあります。

■ 長期格納時はバッテリーとキーを外す

長時間使用しないで格納する場合は、バッテリーを取り外し、キーを抜き取り保管してください。

[守らないと]

盗難等、思わぬ事故を引きおこすおそれがあります。

注意

■ 高圧オイルに注意

油圧の継手やホースにゆるみや損傷がないかを常に確認し、継手やホースを外す前には、油圧回路内の圧力をなくしてください。

[守らないと]

高圧オイルは皮膚をつきやぶることがあり、傷害事故を引き起こすおそれがあります。

■ バッテリーの取り付け取り外しは正しい手順で行なう

バッテリーを取り付けるときは+側を先に取り付け、取り外すときは一側から取り外します。

[守らないと]

ショートして、ヤケドや火災事故を引き起こすおそれがあります。

■ 点検整備中はエンジン停止

点検・整備・修理または掃除をするときは、必ずエンジンを停止し電源を切ってください。

[守らないと]

機械の下敷きになるなど、傷害事故をおこすおそれがあります。

■ カバー類は必ず取り付ける

点検・整備などで取り外したカバー類は、必ず取り付けてください。

[守らないと]

機械に巻き込まれて、傷害事故を引き起こすおそれがあります。

■ 点検整備は過熱部分が十分冷めてから行なう

マフラやエンジンなどの過熱部分が十分冷めてから点検整備をしてください。

[守らないと]

ヤケドをするおそれがあります。

■ 電装品に水を掛けしないでください。

特にボンネットを取り外した状態で水洗いをすることはやめてください。

[守らないと]

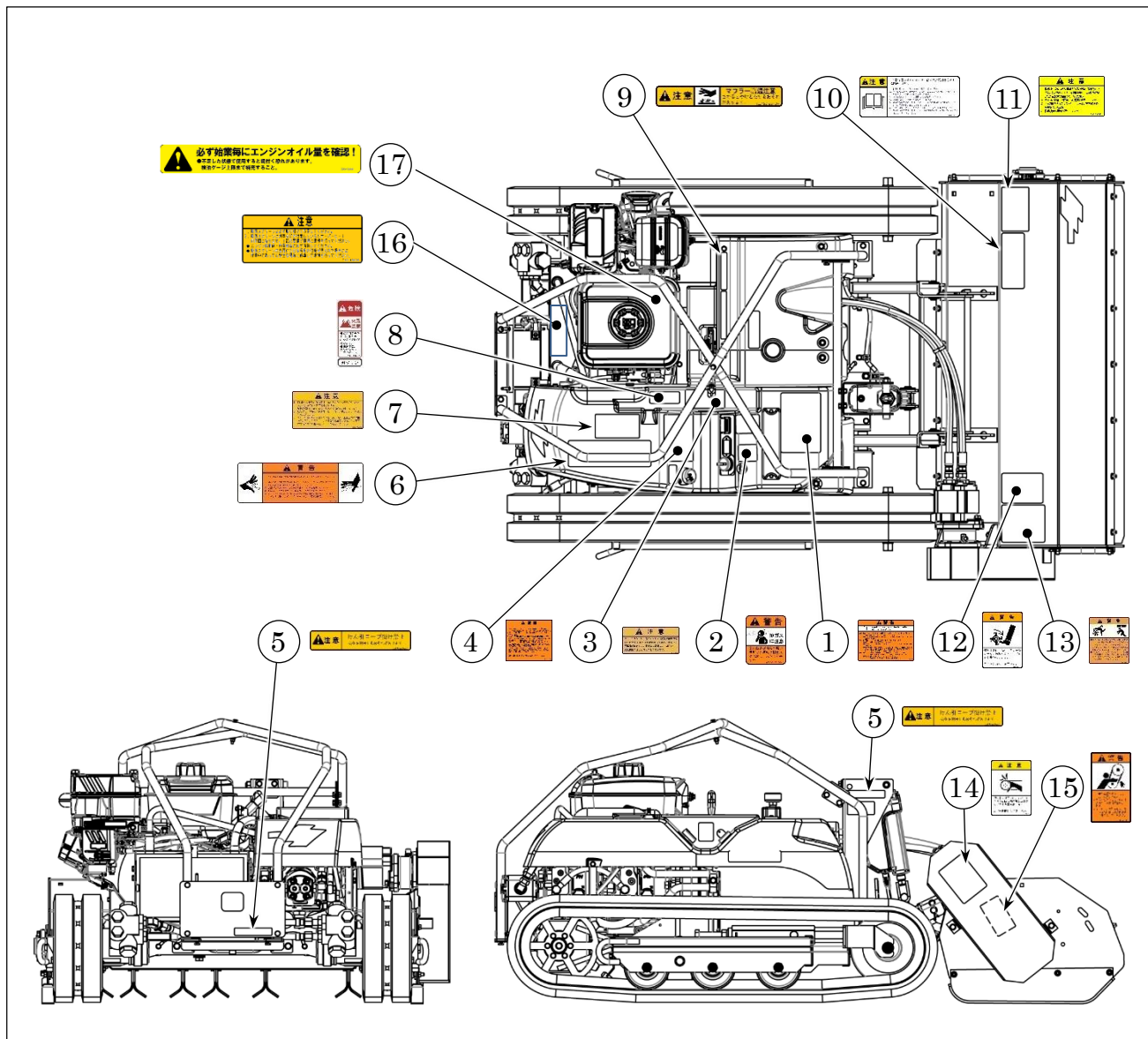
故障や操作不能になり事故をおこすおそれがあります。

8. 安全銘板の貼り付け位置

安全に作業していただくために、安全銘板の貼り付け位置を示したものです。

安全銘板は常に汚れや破損しないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しいものに貼りなおしてください。

本機(SH950RC)



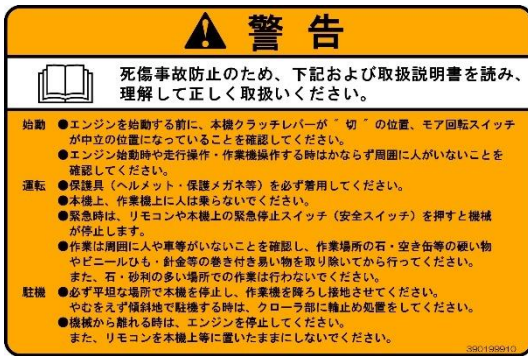
No.	部品番号	名 称	No.	部品番号	名 称
1	390199910	コーションプレート;取説[警告]	9	390196090	コーションプレート;高温[注意]
2	390196110	コーションプレート;排ガス[警告]	10	390199980	コーションプレート;取説[注意]
3	390196940	コーションプレート;清掃[注意]	11	390196950	コーションプレート;作業機[注意]
4	390199930	コーションプレート;傾斜地[警告]	12	390199960	コーションプレート;巻込[警告]
5	390197680	コーションプレート;牽引[注意]	13	390199920	コーションプレート;点検[警告]
6	390196990	コーションプレート;油圧[警告]	14	390199970	コーションプレート;加へ[注意]
7	390199950	コーションプレート;傾斜地[注意]	15	390197010	コーションプレート;巻込[警告]
8	390199940	コーションプレート;火気[危険]	16	390199990	コーションプレート;スクリーン[注意]
			17	300863230	エンジンオイル確認ラベル

1章 安全な作業をするために必ずお守りください

機械を安全に使用していただくために、機械には安全銘板が貼られています。それらの意味を以下に説明しています。この取扱説明書の安全に関係する章を注意深く読むことを推奨します。

安全銘板（本機側）

1. 警告(390199910)



死傷事故防止のため、下記および取扱説明書を読み、理解して正しく取扱ってください。

始動

- エンジンを始動する前に、本機クラッチレバーが「切」の位置、モア回転スイッチが中立の位置になっていることを確認してください。

- エンジン始動時や走行操作・作業機操作する時はかならず周囲に人がいないことを確認してください。

運転

- 保護具（ヘルメット・保護メガネ等）を必ず着用してください。

- 本機上、作業機上には乗らないでください。

- 緊急時は、リモコンや本機上の緊急停止スイッチ（安全スイッチ）を押すと機械が停止します。

- 作業は周囲に人や車等がないことを確認し、作業場所の石・空き缶等の硬い物やビニールひも・針金等の巻き付き易い物を取り除いてから行ってください。また、石・砂利の多い場所での作業は行わないでください。

駐機

- 必ず平坦な場所で本機を停止し、作業機を降ろし接地させてください。

- やむをえず傾斜地で駐機する時は、クローラ部に輪止め処置をしてください。

- 機械から離れる時は、エンジンを停止してください。

- また、リモコンを本機上等に置いたままにしないでください。

2. 警告(390196110)

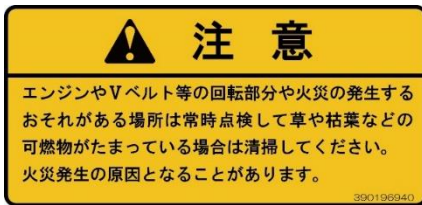


エンジン排気ガスは人体に有害です。

- 室内および換気の悪い場所では、排気ガスが充満するので、運転しないでください。

1章 安全な作業をするために必ずお守りください

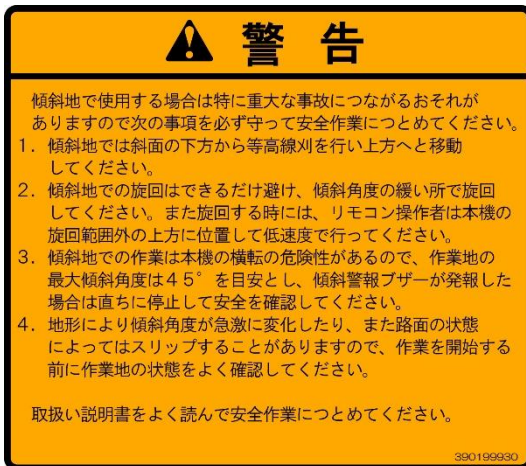
3. 注意(390196940)



エンジン周囲やVベルト等の回転部分に、草や枯葉などの可燃物がたまっていると、火災発生の原因となることがあります。

- 火災の発生するおそれがある場所は、常時点検と清掃を行ってください。
- 特にエンジンのマフラやシリンダフィン周囲は念入りに清掃してください。

4. 警告(390199930)



傾斜地で使用する場合は特に重大な事故につながるおそれがありますので次の事項を必ず守って安全作業につとめてください。

1. 傾斜地では斜面の下方から等高線刈を行い上方へと移動してください。
2. 傾斜地での旋回はできるだけ避け、傾斜角度の緩い所で旋回してください。また旋回する時には、リモコン操作者は本機の旋回範囲外上方に位置して低速度で行ってください。
3. 傾斜地での作業は本機の横転の危険性があるので、作業地の最大傾斜角度は45°を目安とし、傾斜警報ブザーが発報した場合は直ちに停止して安全を確認してください。
4. 地形により傾斜角度が急激に変化したり、また路面の状態によってはスリップすることがありますので、作業を開始する前に作業地の状態をよく確認してください。

5. 警告(390197680)



けん引ロープ掛け禁止

- 本機に他機等をけん引する目的で、ロープ掛けをしないでください。機体を破損するおそれがあります。
- ☞ 本機後部2箇所のフックは車体固縛用です。

6. 警告(390196990)

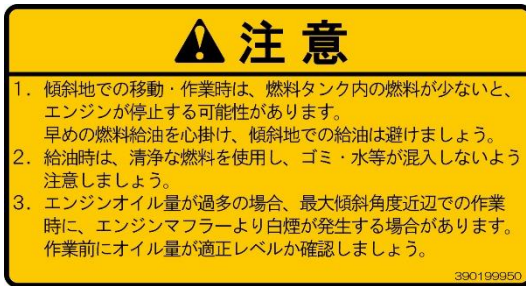


油圧機器および配管類の点検時は、高温高圧のオイルに注意してください。

1. 平坦な場所で作業機を接地させエンジンを停止してから確認してください。
2. 油温と油圧が下がってから点検してください。
3. 油圧の継手やホースにゆるみや破損がないことを確認してください。
4. 継手やホースを外す前に油圧回路内の圧力をなくしてください。
5. 高圧オイルは皮膚を突き破ることがあり傷害事故を引き起こすおそれがあります。漏れの点検にはダンボール紙などの厚紙を使用してください。

1章 安全な作業をするために必ずお守りください

7. 注意(390199950)



- 傾斜地での移動・作業時は、燃料タンク内の燃料が少ないと、エンジンが停止する可能性があります。早めの燃料給油を心掛け、傾斜地での給油は避けましょう。
- 給油時は、清浄な燃料を使用し、ゴミ・水等が混入しないよう注意しましょう。
- エンジンオイル量が過多の場合、最大傾斜角度近辺での作業時に、エンジンマフラーより白煙が発生する場合があります。作業前にオイル量が適正レベルか確認しましょう。

8. 危険(390199940)



火気厳禁

- 給油口に火を近づけると火災になるおそれがあります。
- 給油中は、エンジンを停止してください。

☞ 本機の使用可能な燃料は“自動車用無鉛ガソリン”のみです。
刈払機などで使用される“混合ガソリン”は使用できません。

9. 注意(390196090)

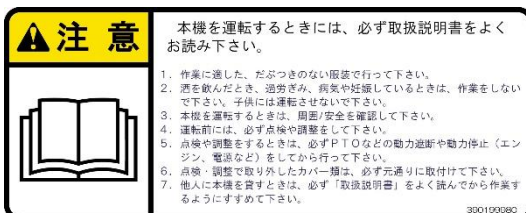


作業中および作業終了直後は、マフラー周辺部は高温です。

- さわるとやけどのおそれがあるので、触らないでください。

安全銘板（作業機側）

10. 注意(390199980)



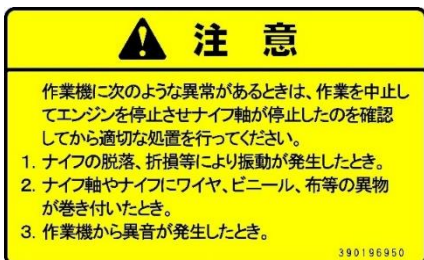
本機を運転するときには、必ず取扱説明書をよくお読み下さい。

- 作業に適した、だぶつきのない服装で行って下さい。
- 酒を飲んだとき、過労ぎみ、病気や妊娠しているときは、作業をしないで下さい。子供には運転させないで下さい。
- 本機を運転するときは、周囲の安全を確認して下さい。
- 運転前には、必ず点検や調整をして下さい。
- 点検や調整をするときは、必ずPTOなどの動力遮断や動力停止（エンジン、電源など）をしてから行って下さい。

1章 安全な作業をするために必ずお守りください

6. 点検・調整で取り外したカバー類は、必ず元通りに取付けて下さい。
7. 他人に本機を貸すときは、必ず「取扱説明書」をよく読んでから作業するようにすすめて下さい。

1.1. 注意(390196950)



作業機に次のような異常があるときは、作業を中止してエンジンを停止させ、ナイフ軸が停止したのを確認してから適切な処置を行ってください。

1. ナイフの脱落、折損等により振動が発生したとき。
 2. ナイフ軸やナイフにワイヤ、ビニール、布等の異物が巻き付いたとき。
 3. 作業機から異音が発生したとき。
- ☞ 異物の巻き付き等でナイフ軸が停止した場合は、リモコンのモア回転スイッチを“中立”位置にしてください。

1.2. 警告(390199960)



運転中又は回転中、フレールカッタに接触すると、ケガをする事があります。

- ナイフ軸が回転中は、カッターカバー内に、足や手を入れしないで下さい。

1.3. 警告(390199920)



- ナイフ軸の異物除去や刈刃の交換など回転部の点検・整備や交換をする時は必ずエンジンを停止（キースイッチをOFF）してから作業してください。停止しないと巻き込まれて重大事故になるおそれがあります。

☞ クラッチレバーは“切”位置でも、エンジンは停止してください。

- 作業機を上げて点検・整備をする時は必ず作業機の下に落下防止用の台座（角材など）を置いてください。作業機が落下して重大事故になるおそれがあります。

1章 安全な作業をするために必ずお守りください

14. 注意(390199970)



運転中又は回転中に、ベルトカバーを開けると回転物に巻き込まれケガをする事があります。

- 本機の運転中又はベルトの回転中は、ベルトカバーを開けないで下さい。

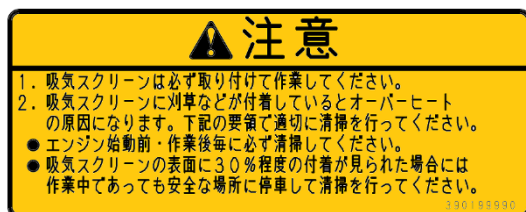
15. 警告(390197010)



点検・整備や交換をする時に、手や衣服が巻き込まれ、ケガをするおそれがあります。

- エンジン停止後にベルトカバーを開けてください。
 - ☞ クラッチレバーは“切”位置でも、エンジンは停止してください。
- ベルト、プーリー等の回転部分には絶対に手を触れないでください。

16. 注意(390199990)



吸気スクリーンは必ず取り付けて作業してください。吸気スクリーンに刈草などが付着しているとエンジンオーバーヒートの原因になります。

- エンジン始動前・作業後毎に必ず清掃してください。
- 吸気スクリーンの表面に30%程度の付着が見られた場合には作業中であっても安全な場所に停車して必ずエンジンを停止してから清掃を行ってください。

17. オイル銘板(390180010)



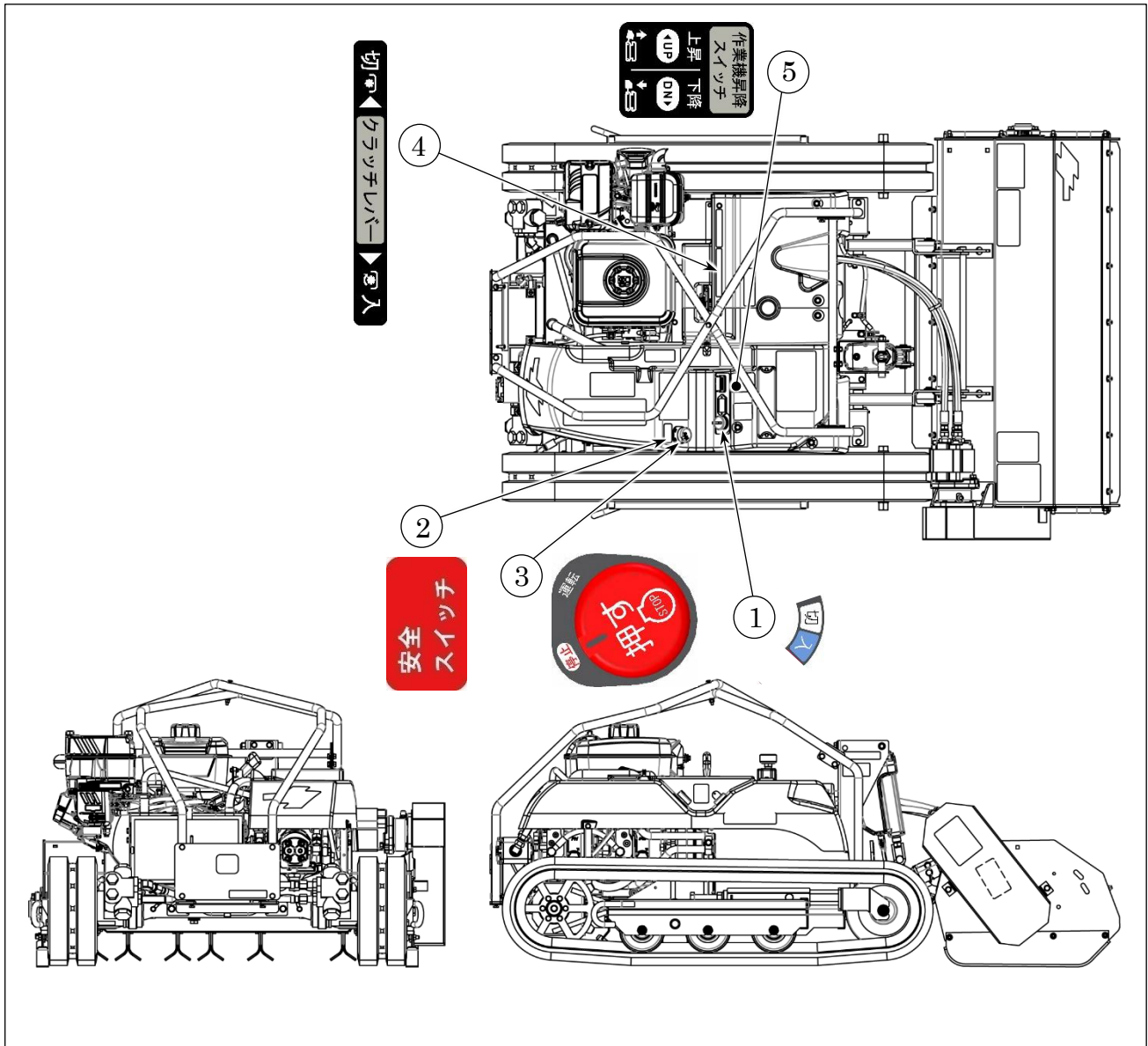
- 必ず始業毎にエンジンオイル量を確認!
- 不足した状態で使用すると焼き付く恐れがあります。検油ゲージ上限まで補充すること。

9. 操作銘板の貼り付け位置

安全に作業していただくために、操作銘板の貼り付け位置を示したものです。

操作銘板は常に汚れや破損しないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しいものに貼りなおしてください。

本機(SH950RC)



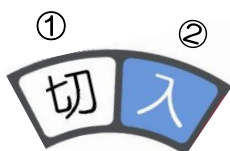
No.	部品番号	名称	No.	部品番号	名称
1	390197060	コーションプレート;キスイッチ	4	390174660	ヘンソクシジバン;クラッチ
2	390160260	ダッシュボード;ネームプレート	5	390174650	ヘンソクシジバン;作業機昇降
3	385202790	スイッチ Assy			

1章 安全な作業をするために必ずお守りください

操作銘板

機械を安全に使用していただくために、機械には操作銘板が貼られています。それらの意味を以下に説明しています。この取扱説明書の安全に関係する章を注意深く読むことを推奨します。

1. コーシオンプレート;キースイッチ



●キースイッチ指示マーク

- ①切
本機電源 OFF
- ②入
本機電源 ON

3. 安全スイッチ(緊急停止スイッチ)



●安全スイッチ(緊急停止スイッチ)表示マーク

●安全スイッチ(緊急停止スイッチ)指示マーク

- ①運転時位置。
- ②緊急時に押すと③位置となり、エンジンが停止し、電源がOFFとなります。
- ③運転停止時位置。
押しながら時計回りに回すと、①位置に復帰します。

3. ヘンソクシジバン;クラッチ



●クラッチレバー位置指示マーク

- ①切 (OFF)：エンジン始動時位置。
- ②入 (ON)：エンジン始動後位置。
- ☞ 寒冷時にクラッチ「切」で、エンジンが始動しやすくなります。

4. ヘンソクシジバン;作業機昇降



●作業機昇降スイッチ指示マーク

- ①UP(上昇)：押している間作業機が上昇。
- ②DN(下降)：押している間作業機が下降。